

外国のこともを学ぼう

長嶺小

小学校では、外国語のひとつとして英語を学ぶ時間があります。もちろんクラスの先生が教えてくれる時間があれば、ALTの先生から教えてもらう時間もあります。ここでは、長嶺小学校で教えているALTのンタチュア先生（南アフリカ出身）の授業を見てみましょう。

色（カラー）をおぼえよう

3年1組では、色をととして英語を学びました。ンタチュア先生の時間は、ゲームがいっぱいあります。今回は「スパイゲーム」です。子どもたちはスパイとして、両手を望遠鏡にして、じっと見つめます。すると先生から「パープル！」など、英語で色が伝えられます。スパイは教室の中にある「パープル」を探し、見つけたら指を指します。スパイたちは、真剣そのもの。色の歌をうたったり、虹の色塗りをしたり。英語で色を楽しみました。



英語で伝えよう

5年4組は、兵庫県西宮市にある小学校との交流の準備をしました。「フラット・ミー・プロジェクト」です。自分を描いた画用紙をラミネートし、画用紙でつくった家に入れます。自分も家の絵も「フラット（ぺったんこ）」です。

切る（カット）、貼る（スティック）など、どんなことをするかは英語で伝えられました。道具をかしら、かりたりするときの友だちとの会話にも「サンキュー！」など、英語を使いました。

西宮市のみなさんに届ける準備ができました。



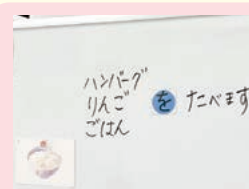
日本語を学ぶ仲間

熊本市の小学校に通う、外国にルーツをもつ子どもたちは、55人（5月1日時点）います。ルーツのある国は、中国、ネパール、台湾などです。日本の友だちと、楽しく過ごせるように日本語を学んでいます。



くらしのなかの にほんご

ショウキウセイさんは、くろかみしょうがっこうの2ねんせいです。きょうは「を」と「で」をつかいます。



「オムレツ を たべます」
「なに で たべますか」
「スプーン で オムレツ を たべます」

「を」や「で」をつかわすにょんでください。ききづらいですね。ひらがなひとつを、どのようにつかうかは、むずかしいです。「はし」「スプーン」「フォーク」ということばも、おぼえました。



がっこうのなかの にほんご

イエーアリスさん、イエーゾイさん、ハンジャダさんは、くろかみしょうがっこうの3ねんせいです。きょうは「じかん」のべんきょうです。

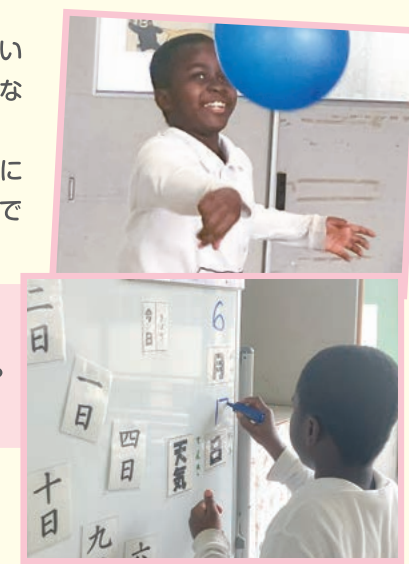
「3じです」と、せんせいがいいます。3にんは「3じ」とかきます。とけいのえも かきます。

「3じから 25ふんたちました。なんじでしょうか」。
3にんは かんがえます。

じかんをつたえるとき、いろいろなことばをつかいます。「8ふん」でなく「はつぶん」など、よみかたも れんしゅうしました。



きょうしつのみなさんは やさしいにほんごで おはなしできると いいですね。



「やさしい日本語」を使おう

やさしい日本語とは、小学校1年生から3年生くらいのみなさんが理解できる日本語を使うことです。外国の人にはもちろん、高学年が低学年にお話するときにも使うといいですね。熊本市国際交流振興事業団の竹永未弥さんにポイントを教えてもらいました。

ポイント① 「難しい言葉は簡単な言葉にする」

危険 → 危ないです
消防車 → 火を消す車



ポイント② 「1文を短くする」

明日は愛好作業があるので、午前8時に学校に集合してください

あしたは、学校のそうじをします。
あさ8時に、学校に来てください。

ポイント③ 「文の最後のことばを統一する」

疑問文は「か」で終わる（日本語は「か」がつけば疑問文）
～れる、～られる → ～することができる
～たぶん、～おそらく、～ようです → ～かもしれません
～しましょう、～してもらっていいですか → ～てください

ポイント④ 「通常、文の最後は（です。）（ます。）にする」

・行きます
・帰ります
・お知らせです

です！

ます！

ポイント⑤ 「あいまいな表現や二重否定は使わない」

・少し早めに来てください
→ 10分前に来てください
・行けないこともないです
→ 行くことができます



ポイント⑥ 「方言を言いかえる」

・あとぜき → 閉める
・なおす → 片付ける



やってみよう「レベル1」

- ①開 始
- ②終 了
- ③集 合

答え：①始めます ②終わります ③集まります

やってみよう「レベル2」

- ①ポイ捨て禁止
- ②回 覧
- ③あとぜき

答え：①ごみを捨てないでください ②見たら次の人に渡してください ③開けたら閉めてください

やってみよう「レベル3」

- ①国はどちら？
- ②携帯電話のご使用はご遠慮ください
- ③医療機関を受診してください

答え：①国はどこですか ②携帯電話は使わないでください ③病院に行ってください



熊本市国際交流振興事業団
竹永未弥さん

外国の人に教えてあげてください！

熊本市国際交流振興事業団では、生活で使う日本語を学ぶ教室をしています。熊本市国際交流会館を中心に、各区にあります。詳しくは連絡してください。

電 話 096-359-2121
メー ル nihongo@kumamoto-if.or.jp

ホームページ検索 熊本市国際交流振興事業団